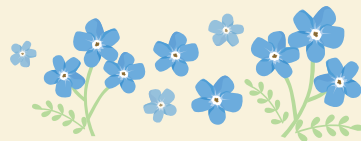




ケンブンスイッチ

4月号



ようやく緊急事態宣言が解除されましたが、まだまだ気を抜かず、感染対策を徹底していきましょう。さて今号は、コロナ禍での非対面コミュニケーションにおいて再評価を受けている「ダイレクトメール＝DM」に関する話題です。皆さんはDMの見た目に興味をそそられたり、開封して驚くようなDMを受け取った経験はありませんか？今回は、そんな強い印象を残す「アイデアDM」をいくつか紹介いたします。

まさに変わり“種”！「野菜の種入りDM」

野菜の種を封入し、メッセージとともにお客さまに届けるDMです。コロナ禍でステイホームの時間が増える中、園芸やガーデニングに関心が集まっており、野菜や花の種のノベルティは人気急上昇中です。

子供の心をわしづかみ！「マスコット人形付きDM」

DMの中紙と一体成形されている透明のカプセルに、ミニサイズのぬいぐるみなどを入れたDMです。開封しないと中身が取り出せないため高い開封率が見込め、特にお子様がいらっしゃるご家庭へのキャンペーンなどに最適です。

飛び出す絵本ならぬ「飛び出すDM」

飛び出す絵本のように、開封すると中の仕掛けが飛び出す立体的なDMです。お客さまが驚き、面白く感じ、印象に残れば成功です。高い広告効果が期待できます。

郵便物の束に埋もれることなくDMを開封してもらうには、他にはない工夫を施すことが大切です。皆さんも、お客さまを楽しませるユニークなアイデアDMを実施されてはいかがでしょうか。研文社がお手伝いさせていただきます。



飛び出すDMの一例